

平成24年3月21日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社神戸物産に「SMB C食・農評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社神戸物産（代表取締役社長：沼田 博和）に対し、「SMB C食・農評価融資」の枠組みに基づく融資条件の設定をいたしました。

「SMB C食・農評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取組みを評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、取組内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった株式会社神戸物産は、「経営層のコミットメント」「合理的な消費行動啓発、農水産業の経営力強化」「食の安全に関する改善・向上の取組み・姿勢」において高い水準であると判断され、企業経営において優れた食・農取組みを実施されているとの評価になりました。

特に、「効率を考え、無駄、ロスを無くし、お客様に良い商品を、可能な限り安く販売する」との社是に基づき、①1,200haにおよぶ自社農場「神戸物産エコグリーン北海道」での大規模低コスト生産の展開、および、グリーンポートリー、自社漁船を通じた鶏肉や魚介類の市場外流通を計画しており、安全・安心・安価な製品製造を実現しつつ、マーケティングスキルや人材支援を通じた生産者の経営力向上にも貢献されている点、②微生物検査や糖度検査、官能検査などに加え、入港コンテナ商品の農薬検査（140項目以上）を第三者機関と定期的実施しており、食の安全に関する改善・向上の取組みを推進されている点が高く評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C食・農評価融資」により、日本の「食生活の向上」及び「農水産業の強化」に繋がる取組みを、金融を通じてご支援して参ります。



牛の餌用トウモロコシの収穫



日本最大級のジャガイモ収穫機



農薬検査の様子

以 上